

## 会 議 録

会議の名称	平成29年度第5回 藤岡地域会議
開催日時	平成29年8月22日午後6時30分開会・午後7時20分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（環境課意見聴取 継続審議）</li> <li>・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館基本設計について（文化課情報提供）</li> <li>・平成30年度実施栃木市地域予算事業計画書（案）について（地域予算提案制度）</li> </ul>
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○事務局	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 小曾根会長よりあいさつがあった。</p> <p>3 議事 （1）環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（環境課意見聴取 継続審議）</p> <p>&lt;説明&gt; 事務局に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。</p> <p>&lt;質疑・意見等&gt;</p>
◎会長	この協議事項は、第4回会議から第5回会議へ継続審議となったもの。前会議では、藤岡地域の2）地域の概況と環境特性の中の特徴にある「災害が少ない」、「運動公園等施設が充実している」、特産物の「黒大豆」の文言について、削除、修正等の話が出ていたが、まず「災害が少ない」について削除することで良いか。
◎A委員	全国的に見た場合であれば、藤岡地域は災害が少なく住みよい町だと思う。
◎B委員	私も不動産業をしている中で、実際は2年前に部屋地区が水害に見舞われたが、一般的には藤岡地域は比較的災害が少ない場所として来町されるお客さんもいる。比較的災害が少ないことは、藤岡地域のセールスポイントになっている。
◎会長	お2人から意見がでたが、他の方はどうか。「災害が少ない」を特徴として、文字で残すかどうか。

◎B委員	代わりとなる言葉があれば良いが難しい。
◎C委員	熊本県などの被害に比べれば随分助かっていると思うが、部屋地区住民として言わせていただくと、部屋地区の特に南部は谷中湖の水が増えれば、建物2階ほどの水面が上がる。今年からか、排水の整備等の計画があるようなので安心だが、堤防がきれれば甚大な被害が出ると思う。
◎D委員	私も部屋地区住民だが、そういうことではなく、「災害が少ない」という言葉の特徴として入れなくてはいけないのか、災害について何か入れなくてはいけないのかどうかという問題もあるが、あえて「災害が少ない」という言葉を残さなくても良いと思う。
◎会長	E委員は、藤岡地域から最近まで離れていたという事を踏まえて、どう感じているかお聞かせ願いたい。
◎E委員	確かに、全国的に比べれば少ないと思われるが、D委員のおっしゃるとおりあえて明記しなくても良いとは思ふ。
◎F委員	この事について提起した者として話させてもらうが、この環境計画の特徴について作成した当初の頃に比べて、雨の降り方や天候が変わってきている事は誰もが認める所だと思う。最近までは幸いにして部屋地区の低い所でも水害がなかったが、やはり1時間に100ミリ近い雨が降る様になってしまった現在は、「災害が少ない」という言葉の特徴として入れることが適しているのかを考えた時にどう思うか、皆さんに考えていただけたらと思う。
◎会長	確かに、特徴という事を藤岡地域のコマーシャルとして捉えるか、近年の実情を踏まえたものとして考えるか、特徴に対する考え方で分かれると思う。
◎G委員	私も部屋地区住民だが、今協議している災害というのは近年の災害についてだと思うが、正直40年近く住んでいるが堤防がきれたことはまだ1回も無い。1回だけ、堤防が浸みってきている時に土のう積みをした記憶はある。私は、一昨年の水害は、機械の老朽化により排水が間に合わなかったことで流れ込んできた人災的なものでもあると思っている。災害が多いとは思っていないが、あえて「災害が少ない」と入れる必要はないと思う。D委員がおっしゃるように、災害についての文言を入れないと藤岡地域の魅力が消えてしまうかというところではないと思う。実際、山も無く土砂災害も無く、水害さえなければ安全な場所だと思う。
◎会長	では、「災害が少ない」という文言を削除しても良いと思う方は挙手をお願いしたい。
	— 出席者半数以上の挙手あり —
◎会長	では、「災害が少ない」という文言を削除することとする。 次は、前回の会議でA委員から提起された、特徴にある「運動公園等施設が充実している」の文言について、充実はしていないとの意見だったが、どの様にするかA委員の意見をお聞かせ願いたい。
◎A委員	あえて入れる必要はなく、これこそ他の地域と比べても全国的に見ても、使用料の件も含め充実はしていないと思うので、削除して良いと思う。
◎H委員	特徴の中に、「ぶどう、いちご、にら、黒大豆等特産物が豊か」とあるが、黒

◎会長	大豆についてはどれだけの人がやっているのか。 この件については、次の議題で協議する予定であったが、藤岡地域では黒大豆を扱っている人が少ないと思われるので、特産物からは外そうと前回の会議で話していた。
◎H委員	自分の住んでいる地区周辺ではさつまいもを多く扱っているため、ぜひ文言に「さつまいも」と入れていただきたい。
◎会長	では、特産物については、「黒大豆」部分を削除し、「さつまいも」を追加することよろしいか。
◎会長	— 了承 — では、「黒大豆」を削除し、「ぶどう、いちご、にら、さつまいも等特産物が豊か」とする。 また、「運動公園等施設が充実している」についても削除という事よろしいか。
◎会長 ◎G委員	— 了承 — では、「運動公園等施設が充実している」については削除することとする。 また、特徴の部分で、「年間を通してスカイスportsができる」とあるが、「ウォータースports」を加えてはどうか。
◎会長	良いと思う。「年間を通してスカイスportsやウォータースportsができる」とすることよろしいか。
◎会長	— 了承 — では、「年間を通してスカイスportsができる」を「年間を通してスカイスportsやウォータースportsができる」とする。
◎D委員	4) 取り組むべき施策の「公共交通、道路環境対策」の2つ目に「◎ふれあいバスや蔵タク等公共交通機関の利用促進と更なる充実」とあるが、現在高齢者が一番困っている事は買い物に行けない、買い物難民の方が増えて来て今後も増えてくると思われる。藤岡地域の課題にもなってくると思うので、その対応に努めてもらえるような文言を加えていただけたらと思う。
◎H委員	他の地域では、コンビニで野菜が買えるところもあるが、藤岡地域は無いと思われる。高齢になると自動車講習を受けないといけなくなり、人が動くには車が無いと生活できない。タクシーに手を挙げて利用するような地域でもない。そういった交通の確保の取り組みは必要である。
◎B委員	取り組むべき施策の中の「公共交通、道路環境対策」として2つ施策があるが、行政が買い物難民の方をどの様に補助するかとなると、これは1つ目の◎道路、公共交通機能の整備になると思う。あとは、民間の自動車が並行して走ればなお良いが、行政とすればその充実を図ってほしい。それには、2つ目の「◎ふれあいバスや蔵タク等公共交通機関の利用促進と更なる充実」と記載されているこの更なる充実の中に、今後なお一層取り組んでほしいという様なスタンスの言葉を加えることで良いのではないか。
◎H委員	更なるという言葉が、どこまでの範囲になるのか。
◎F委員	「更なる充実」というのは良く使われる。これをどの辺まで充実させるかとい

<p>◎会長</p>	<p>うのは、具体的に書けるものではない。必要にして十分な考え方になってくる。例えば、「高齢者等の交通弱者に配慮した」の文言を頭に付けてはいかがか。</p> <p>F委員からご意見いただきましたが、2つ目の項目の頭に「高齢者等の交通弱者に配慮した」を追加することでよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">— 了承 —</p>
<p>◎会長</p>	<p>では、文言を追加し、「◎高齢者等の交通弱者に配慮したふれあいバスや蔵タク等の公共交通機関の利用促進と更なる充実」とする。</p> <p>議事の終了により、次の議事に入ることを述べた。</p>
<p>◎会長 ○事務局 ◎会長</p>	<p>(2) (仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本設計について (文化課情報提供)</p> <p>&lt;説明&gt;</p> <p>事務局に対し、説明を求めた。</p> <p>資料に基づいて報告した。</p> <p>今回は、情報提供となり資料配布のみとなるので、目を通していただきたい。議事の終了により、次の議事に入ることを述べた。</p>
<p>◎会長 ○事務局</p>	<p>(3) 平成30年度実施分析木市地域予算事業計画書案について (地域予算提案制度)</p> <p>&lt;説明&gt;</p> <p>事務局に対し、説明を求めた。</p> <p>資料に基づいて説明した。</p>
<p>◎会長</p>	<p>&lt;質疑・意見等&gt;</p> <p>藤岡渡良瀬運動公園憩いの場設置事業のベンチ・テーブルについては、テーブルをベンチで囲んでいるデザインだとテーブル幅90cmと狭いため、ベンチが向かい合わせとなっているデザインで、テーブル幅1m80cm、ベンチも同じ長さのものを選択した。丸いテーブルセットの話も出ていたが、1セットで約120万円となり予想する予算以上となってしまいうため、選択肢から外させてもらった。</p>
<p>◎B委員 ○事務局</p>	<p>ベンチ・テーブルの設置について、国交省との協議が必要と言っていたが協議の進み具合についてお聞きしたい。</p> <p>今回の事業計画書案を了承していただければ、設置場所、設置基数、設置形状が決定される為、これから協議していくこととなる。</p>
<p>◎B委員 ○事務局</p>	<p>では、変更はあり得るのか。</p> <p>極端な変更はできないと思うが、原則今回の計画書に沿って協議していくことになる。</p>
<p>◎会長</p>	<p>では、平成30年度実施分析木市地域予算事業計画書については、案のとおり決定とし提出をしたいと思いますが、ご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: center;">— 了承 —</p>
<p>◎会長</p>	<p>では、10月14日開催の栃木市地域自治交流会にて、市長に提出することで進めていく。</p>

	<p>事務局に対し、所定の手続きを進める旨依頼した後、議事の終了により、次の議事に入ることを述べた</p> <p>（４）その他 委員に対し、その他の協議事項の有無について確認したところ、特にないため議事の終了とし、以降は事務局が進行する旨を述べた。</p> <p>４ その他 ・ 栃木市斎場再整備検討委員会の出席報告について 山士家委員に対し報告を求めた。 — 山士家委員 報告 —</p> <p>委員に対し、その他の連絡事項等の有無について確認したところ、特にないため次の３件について事務連絡をした</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成２９年度栃木市地域自治交流会について</li> <li>・ 藤岡地域会議だより第８号について</li> <li>・ 第４回藤岡地域会議の会議録写しの配付について</li> </ul> <p>次回の地域会議は、９月２６日（火）午後６時３０分から同会場にて行う旨を周知した。</p> <p>５ 閉会 午後７時２０分をもって第５回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>
◎会長	
○事務局	
○事務局	
○事務局	
○事務局	

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	石 川 悦 史	委 員	上 岡 裕美子
委 員	神 原 邦 夫	委 員	毛 塚 渡
委 員	酒 井 雅 子	委 員	田 村 孝 子
委 員	横 田 文 男	委 員	酒 井 一 則
委 員	町 田 佳 子	委 員	山土家 光 幸
委 員	野 澤 和 子	委 員	松 島 宏 惠
委 員	宮 本 育 恵		

欠席者（委員）

委 員 海老沼 直 美

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

山 市 進（課長）	寺 崎 公 夫（主幹兼地域づくり推進係長）
広 瀬 敏 枝（主事）	山 田 智 弘（主事）